

令和7年上半期
災害の概要



安全・安心な南但をめざして！



南但消防本部

目 次

1	火災の概要	1
1-1	火災の状況	2
1-2	地域別の状況	3
1-3	月別発生状況	4
1-4	出火原因	5
2	救急の概要	6
2-1	救急出場状況	7
2-2	地域別出場状況	8
2-3	月別出場状況	9
2-4	医療機関別搬送状況	10
2-5	事故種別・傷病程度別搬送人員	11
3	救助の概要	12
3-1	救助出動状況	13
3-2	地域別出動状況	14
3-3	月別出動状況	15
3-4	救助活動件数及び救助人員状況	16
4	通信の概要	17
4-1	119番受信の状況	18
4-2	ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況	19

1 火災の概要

令和7年上半期の出火件数は14件で、前年同期（6件）と比較すると8件の増加となっています。火災種別で見ると、建物火災が10件、林野火災が2件、車両火災が1件、その他の火災が1件となっています。

（1）地域別の火災発生状況

朝来市の出火件数は8件で、その内訳は、建物火災が5件、林野火災が1件、車両火災が1件、その他の火災が1件となっています。

養父市の出火件数は6件で、その内訳は、建物火災が5件、林野火災が1件となっています。

地域別の出火件数で見ると、朝来市は、生野2件、和田山3件、山東1件、朝来2件となっており、養父市は、八鹿2件、養父1件、大屋1件、関宮2件となっています。

（2）火災損害額の状況

火災の損害額は34,223千円で、前年同期（14,163千円）と比較すると20,060千円増加しており、朝来市は32,503千円、養父市は1,720千円となっています。

地域別で見ると、朝来市は、生野が202千円、和田山が6,078千円、山東が0円、朝来が26,223千円となっており、養父市は、八鹿が422千円、養父が424千円、大屋が10千円、関宮が864千円となっています。

（3）月別の火災発生状況

月別の出火件数は、最も多い月が4月で7件となっており、次いで1月が3件、3月が2件、2月と5月が1件となっています。

なお、6月は無火災でした。

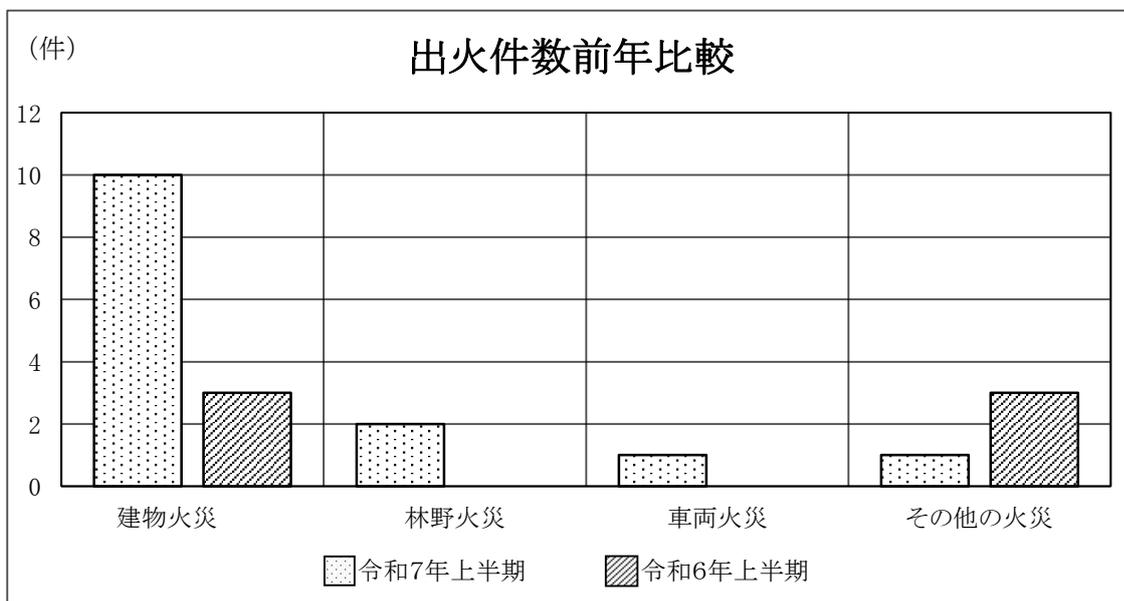
（4）出火原因の状況

出火原因は、「たばこ」「たき火（焼却火）」が最も多く2件、次いで「煙突」「電気ストーブ」「溶接機・切断機」「その他」が各1件でした。

上記以外に、調査の結果「不明」としたものが6件でした。

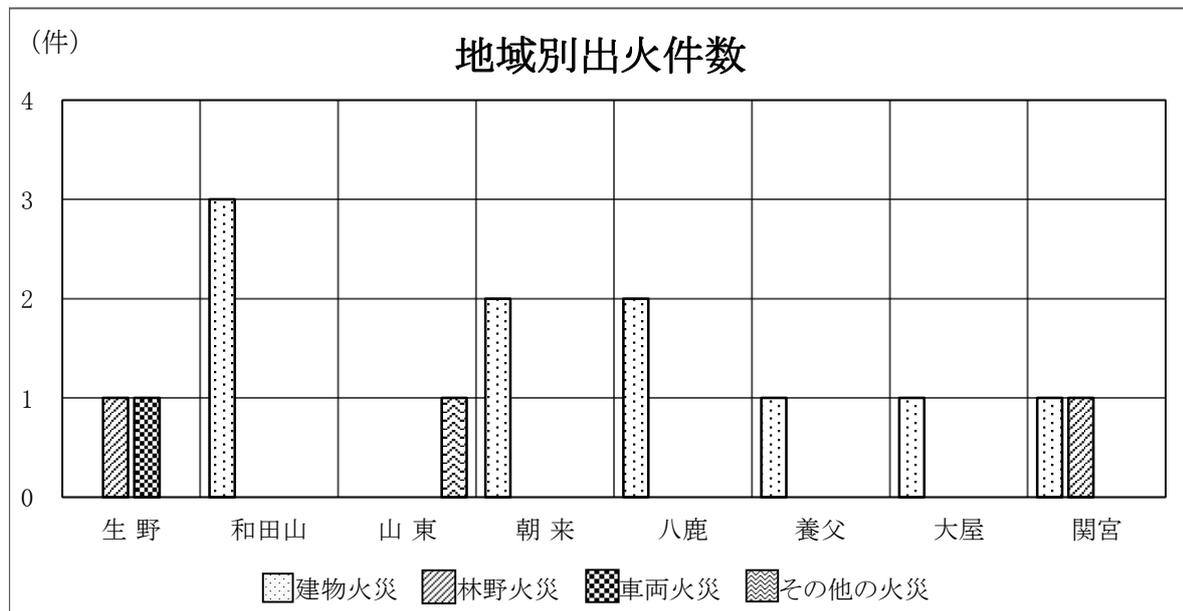
1-1 火災の状況

区 分		令和7年上半期	令和6年上半期	比較増減
出 火 件 数	総 数	14	6	8
	建 物 火 災	10	3	7
	林 野 火 災	2		2
	車 両 火 災	1		1
	その他の火災	1	3	△ 2
焼 損 棟 数	総 数	12	6	6
	全 焼	3	2	1
	部 分 焼	5	3	2
	ぼ や	4	1	3
焼損 面積	建 物 (m ²)	486	186	300
	林 野 (a)	158		158
損 害 額 (千 円)	合 計	34,223	14,163	20,060
	建 物	32,974	14,061	18,913
	林 野	928		928
	車 両	189	96	93
	そ の 他	132	6	126
り 災 世 帯 数		13	3	10
り 災 人 員		18	7	11
死 者			1	△ 1
負 傷 者		3		3



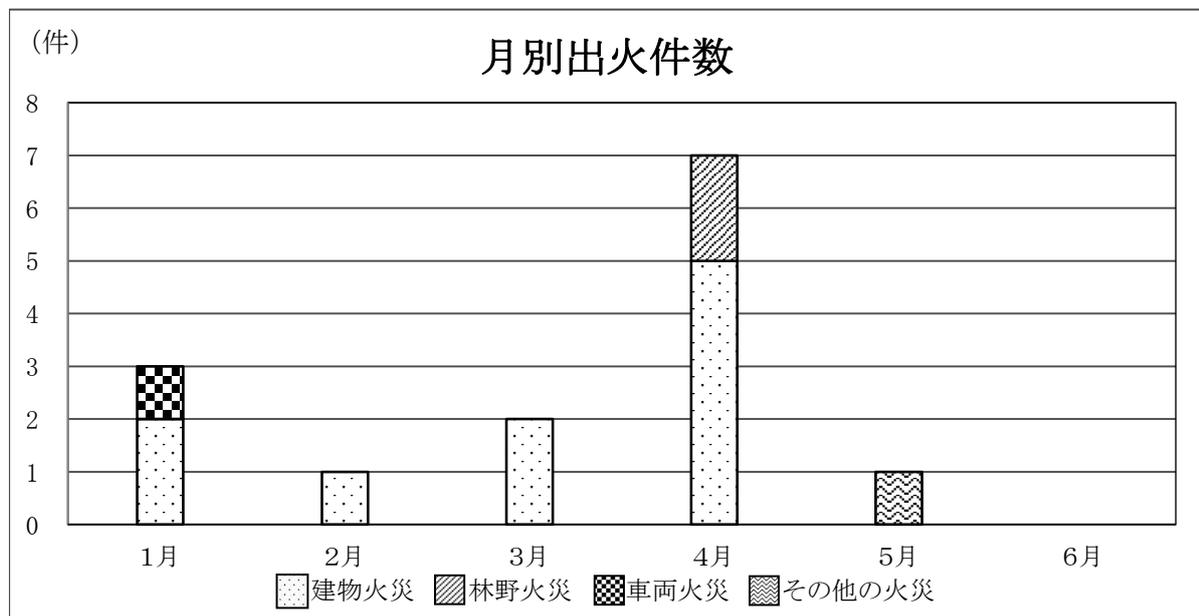
1-2 地域別の状況

区 分		総数	朝 来 市					養 父 市				
			計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮
出 火 件 数	総 数	14	8	2	3	1	2	6	2	1	1	2
	建 物 火 災	10	5		3		2	5	2	1	1	1
	林 野 火 災	2	1	1				1				1
	車 両 火 災	1	1	1								
	その他の火災	1	1			1						
焼 損 棟 数	総 数	12	7		5		2	5	2	1	1	1
	全 焼	3	3		2		1					
	半 焼											
	部 分 焼	5	2		1		1	3	2	1		
	ぼ や	4	2		2			2			1	1
焼損 面積	建 物 (m ²)	486	454		292		162	32	16	16		
	林 野 (a)	158	140	10	130			18				18
損 害 額 (千 円)		34,223	32,503	202	6,078	0	26,223	1,720	422	424	10	864
り 災 世 帯 数		13	9		8		1	4	1	1	1	1
り 災 人 員		18	10		8		2	8	3	2	1	2
死 者												
負 傷 者		3	2		2			1			1	



1-3 月別発生状況

区 分		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
出 火 件 数	総 数	14	3	1	2	7	1	
	建 物 火 災	10	2	1	2	5		
	林 野 火 災	2				2		
	車 両 火 災	1	1					
	その他の火災	1					1	
焼 損 棟 数	総 数	12	4	1	2	5		
	全 焼	3	2		1			
	半 焼							
	部 分 焼	5	1			4		
	ぼ や	4	1	1	1	1		
焼損 面積	建 物 (m ²)	486	292		162	32		
	林 野 (a)	158	130			28		
損 害 額 (千 円)		34,223	6,254	4	26,197	1,768		
り 災 世 帯 数		13	7	1	1	4		
り 災 人 員		18	7	1	1	9		
死 者								
負 傷 者		3	2		1			



1-4 出火原因

区 分		令和7年上半期					令和6年上半期				
		総数	建物	林野	車両	その他	総数	建物	林野	車両	その他
総 数		14	10	2	1	1	6	3			3
裸 火	たばこ	2	2								
	ライター										
	たき火(焼却火)	2		1		1	2	1			1
	火入れ										
	ローソク										
	線香										
人的	火あそび										
	放火(放火の疑い)						1				1
石油 ・ ガス 類	ストーブ										
	こんろ										
	風呂かまど										
	溶接機・切断機										
	ガスバーナー										
	その他										
電気 関係	過放電										
	漏電										
	配線等						1				1
	その他										
車 両	ブレーキ										
	エンジン										
	排気管										
	電気系統										
	その他										
そ の 他	煙突	1	1								
	電気ストーブ	1	1								
	溶接機・切断機	1	1								
	火花										
	落雷										
	その他	1	1				1	1			
	不明 調査中	6	4	1	1		1	1			

2 救急の概要

令和7年上半期の救急出場件数は1,465件、搬送人員は1,313人で、前年同期(1,350件、1,243人)と比較すると件数で115件の増加、人員で70人の増加となっています。事故種別でみると、急病が967件で最も多く、次いで一般負傷が231件、転院搬送が102件、交通事故が92件となっています。

(1) 地域別の出場状況

朝来市の出場件数は759件で、生野93件、和田山377件、山東128件、朝来161件となっています。事故種別でみると、急病が521件、一般負傷が102件、交通事故が64件、転院搬送が44件となっています。

養父市の出場件数は706件で、八鹿264件、養父194件、大屋99件、関宮149件となっています。事故種別でみると、急病が446件、一般負傷が129件、転院搬送が58件、交通事故が28件となっています。

(2) 月別の出場状況

月別の出場状況は、最も多い月が1月で283件、最も少ない月が6月で213件となっています。

(3) 医療機関別の搬送状況

搬送人員1,313人のうち管内医療機関に683人(52%)、管外医療機関に630人(48%)を搬送しています。

医療機関別でみると、豊岡病院に553人搬送、次いで八鹿病院502人、朝来医療センター180人、神崎総合病院39人の順となっています。

なお、統計上、ドクターヘリで搬送した場合は全て豊岡病院への搬送として集計しています。

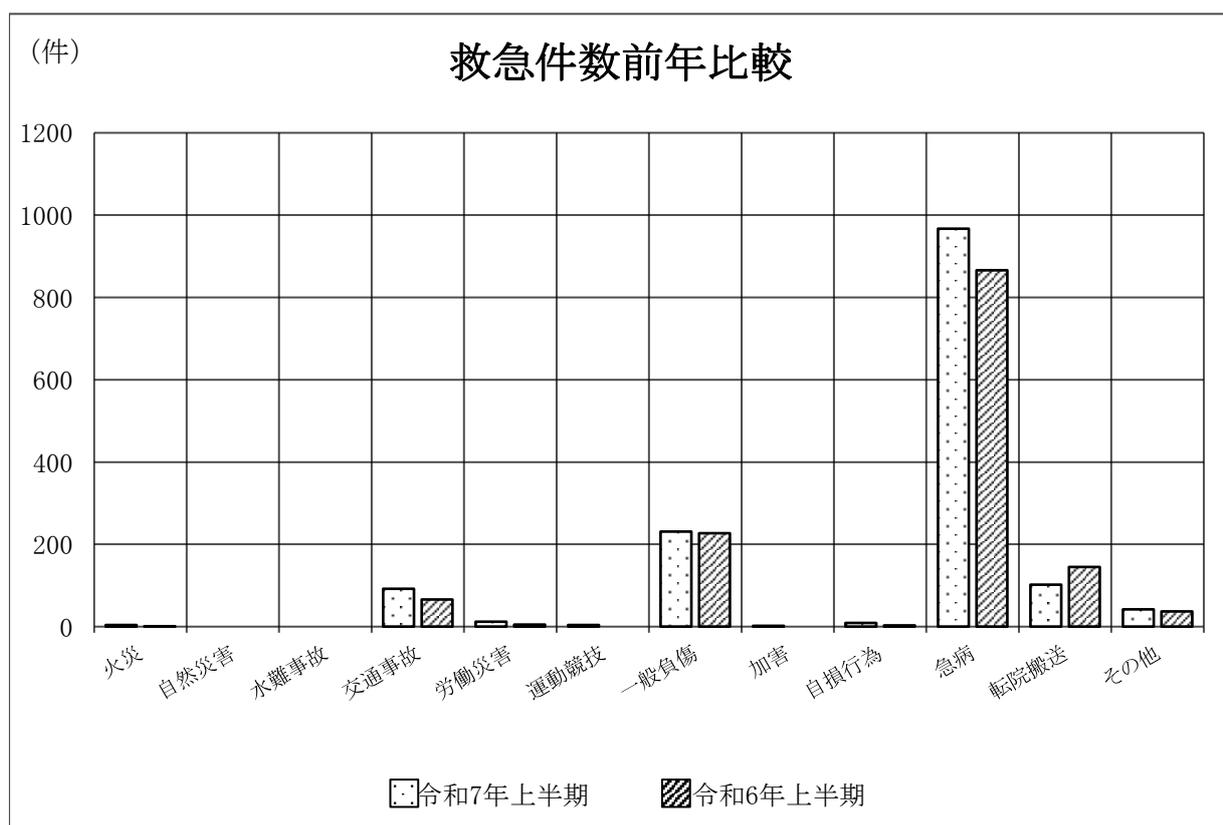
(4) 傷病程度別の搬送状況

搬送人員を傷病程度別でみると、軽症が614人と最も多く、次いで中等症586人、重症65人、死亡48人となっています。

2-1 救急出場状況

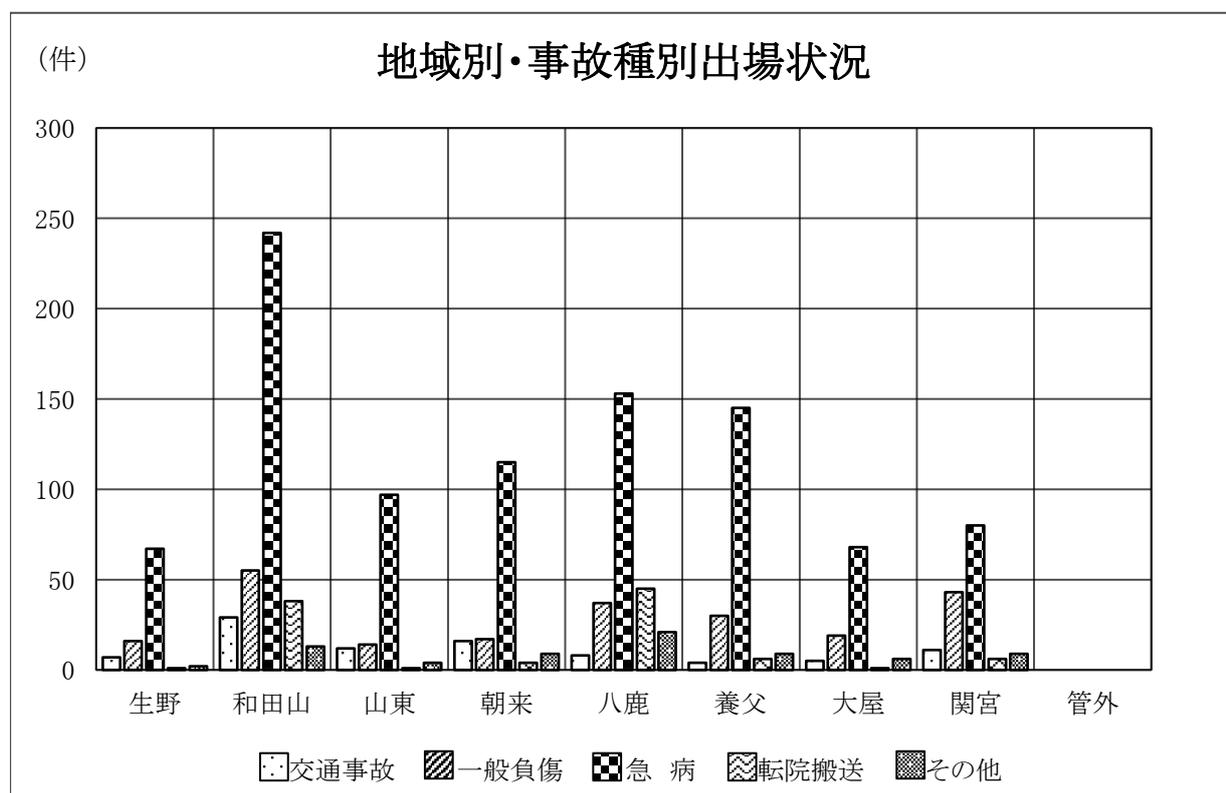
区分	令和7年上半期		令和6年上半期		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	1,465	100.0	1,350	100.0	115
火災	4	0.3	1	0.1	3
自然災害					
水難事故					
交通事故	92	6.3	66	4.9	26
労働災害	12	0.8	5	0.4	7
運動競技	4	0.3			4
一般負傷	231	15.8	227	16.8	4
加害	2	0.1			2
自損行為	9	0.6	3	0.2	6
急病	967	66.0	866	64.1	101
転院搬送	102	7.0	145	10.8	△ 43
その他	42	2.8	37	2.7	5

※その他とは、上記以外のもの。(例)医師搬送など



2-2 地域別出場状況

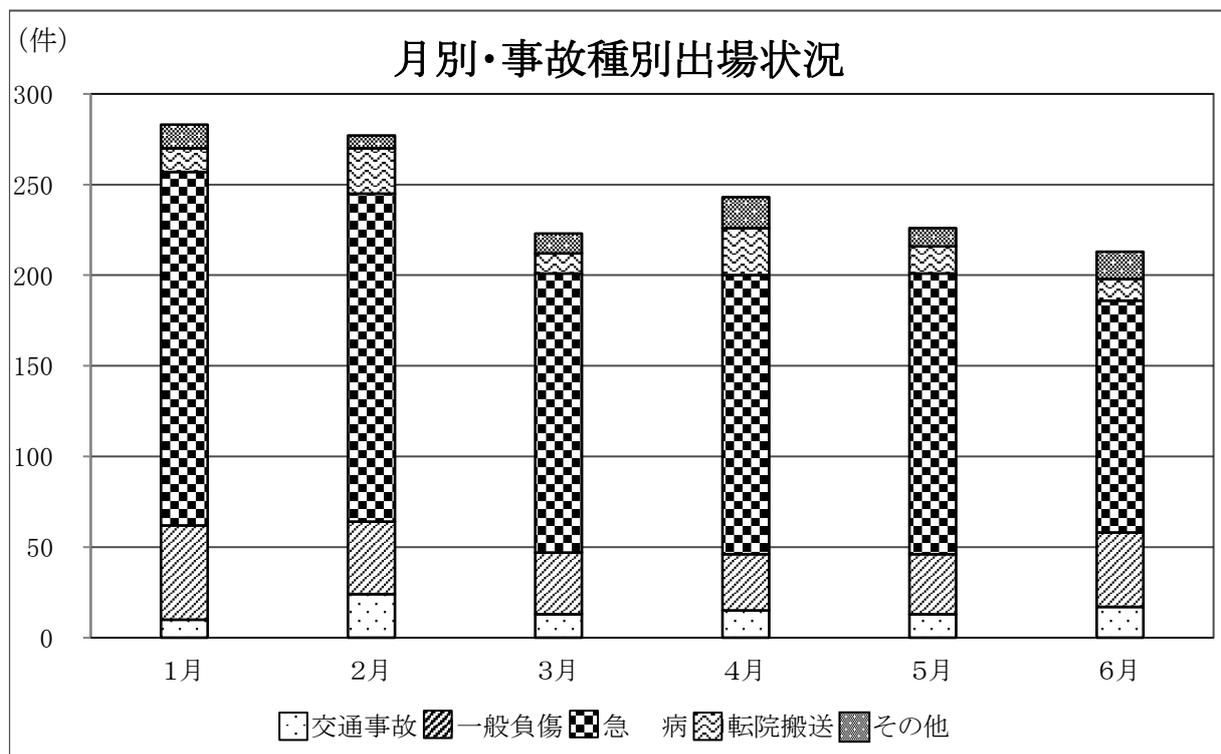
区分	総数	朝来市					養父市					管外
		計	生野	和田山	山東	朝来	計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総数	1,465	759	93	377	128	161	706	264	194	99	149	
火災	4	1		1			3	1	1	1		
自然災害												
水難事故												
交通事故	92	64	7	29	12	16	28	8	4	5	11	
労働災害	12	5	1	3	1		7	3		2	2	
運動競技	4	2				2	2	1			1	
一般負傷	231	102	16	55	14	17	129	37	30	19	43	
加害	2	1		1			1	1				
自損行為	9	7		5	1	1	2	2				
急病	967	521	67	242	97	115	446	153	145	68	80	
転院搬送	102	44	1	38	1	4	58	45	6	1	6	
その他	42	12	1	3	2	6	30	13	8	3	6	



※ その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-3 月別出場状況

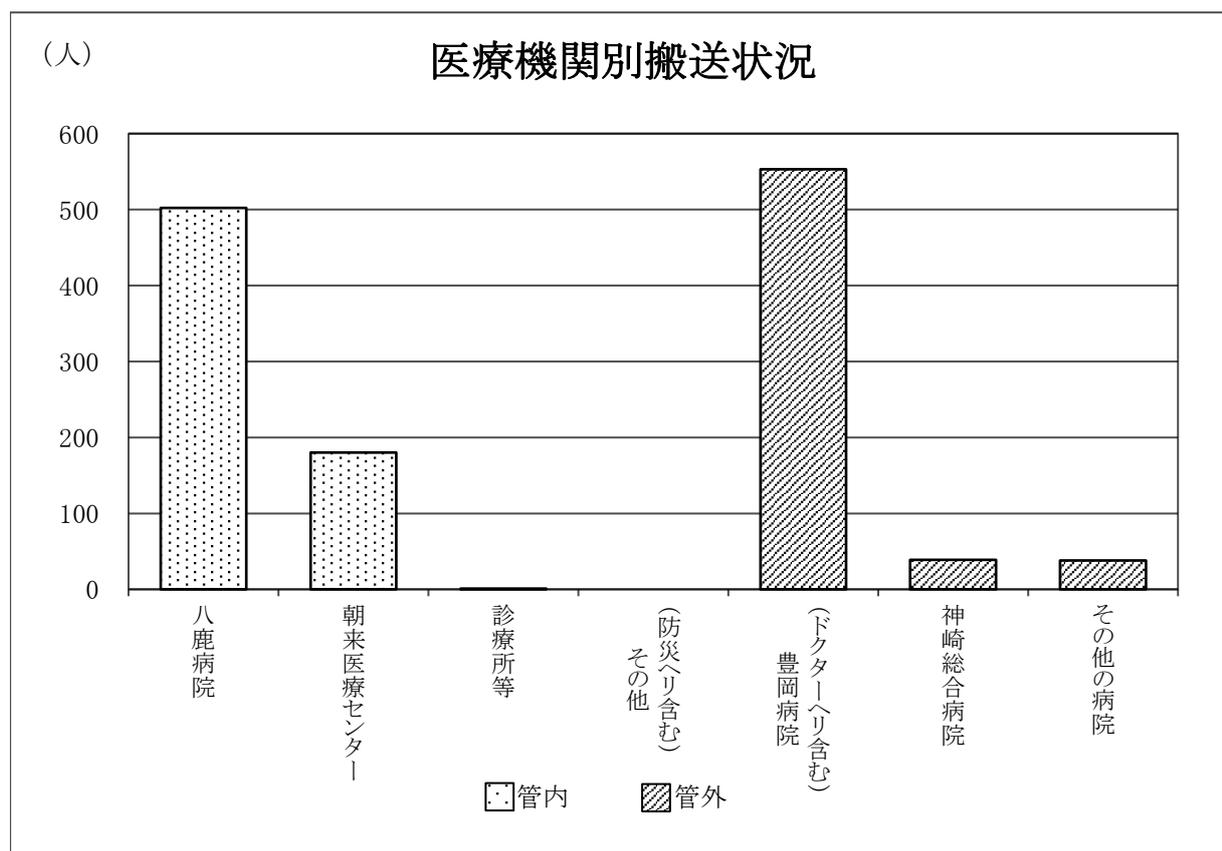
区 分	総数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
出 場 件 数	1,465	283	277	223	243	226	213
火 災	4	1		1	2		
自 然 災 害							
水 難 事 故							
交 通 事 故	92	10	24	13	15	13	17
労 働 災 害	12	1	1	2	3	3	2
運 動 競 技	4	1				2	1
一 般 負 傷	231	52	40	34	31	33	41
加 害	2				1	1	
自 損 行 為	9	1	1	2	2	1	2
急 病	967	195	181	154	154	155	128
転 院 搬 送	102	13	25	11	26	15	12
そ の 他	42	9	5	6	9	3	10



※ その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-4 医療機関別搬送状況

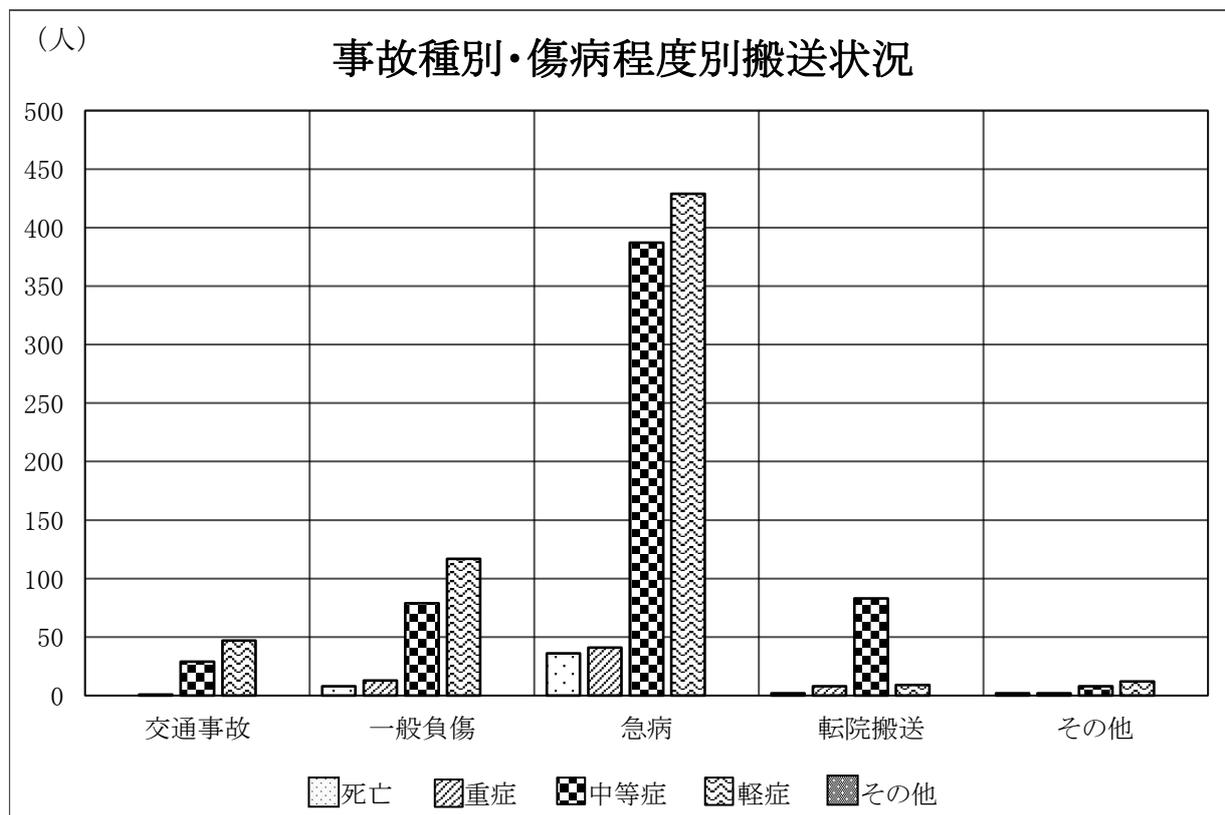
区分		総数		交通	一般	急病	転院	その他	
			(%)						
総数		1,313	100%	77	217	893	102	24	
管内	計	683	52.0%	22	151	476	22	12	
	病院	八鹿病院	502	38.2%	12	110	354	20	6
		朝来医療センター	180	13.7%	10	41	121	2	6
	診療所等	1	0.1%			1			
	その他 (防災ヘリ含む)								
管外	計	630	48.0%	55	66	417	80	12	
	病院	豊岡病院 (ドクターヘリ含む)	553	42.1%	53	52	378	58	12
		神崎総合病院	39	3.0%	2	10	25	2	
		その他	38	2.9%		4	14	20	



2-5 事故種別・傷病程度別搬送人員

区 分	総 数	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総 数	1,313	48	65	586	614	
火 災	2			2		
自 然 災 害						
水 難 事 故						
交 通 事 故	77		1	29	47	
労 働 災 害	11	1	1	3	6	
運 動 競 技	4			2	2	
一 般 負 傷	217	8	13	79	117	
加 害	2				2	
自 損 行 為	5	1	1	1	2	
急 病	893	36	41	387	429	
転 院 搬 送	102	2	8	83	9	

※ 死 亡…初診時、死亡と診断されたもの
 重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…入院を必要とするもので重症に至らないもの
 軽 症…入院加療を必要としないもの
 その他…医師の診断のないもの



※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

3 救助の概要

令和7年上半期の救助出動件数は33件で、前年同期(28件)と比較すると5件の増加となっています。事故種別で見ると、交通事故が19件、建物等による事故が5件、機械による事故が1件、その他の事故が8件となっています。

(1) 地域別の出動状況

朝来市の出動件数は19件で、生野2件、和田山7件、山東4件、朝来6件となっています。事故種別で見ると、交通事故が13件、建物等による事故が2件、その他の事故が4件となっています。

養父市の出動件数は14件で、八鹿4件、養父1件、大屋5件、関宮4件となっています。事故種別で見ると、交通事故が6件、機械による事故が1件、建物等による事故が3件、その他の事故が4件となっています。

(2) 月別の出動状況

月別の出動状況は、1月と6月が7件で最も多く、次いで2月が6件、4月・5月が5件、3月が3件となっています。

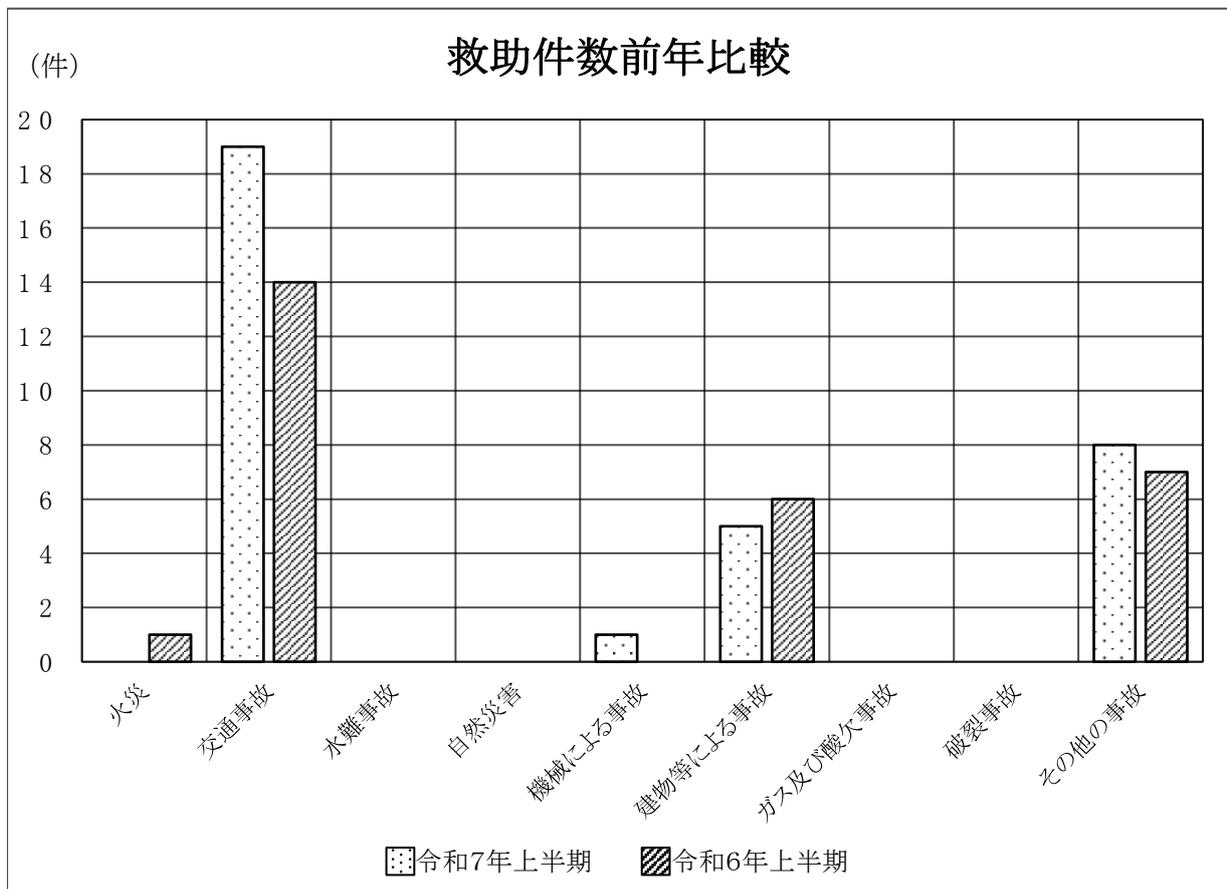
(3) 救助活動件数及び救助人員の状況

救助隊が救助活動を行った件数は24件で、27人を救助しています。

傷病程度別で見ると、死亡6人、重症2人、中等症11人、軽症7人、その他(負傷なし)1人となっています。

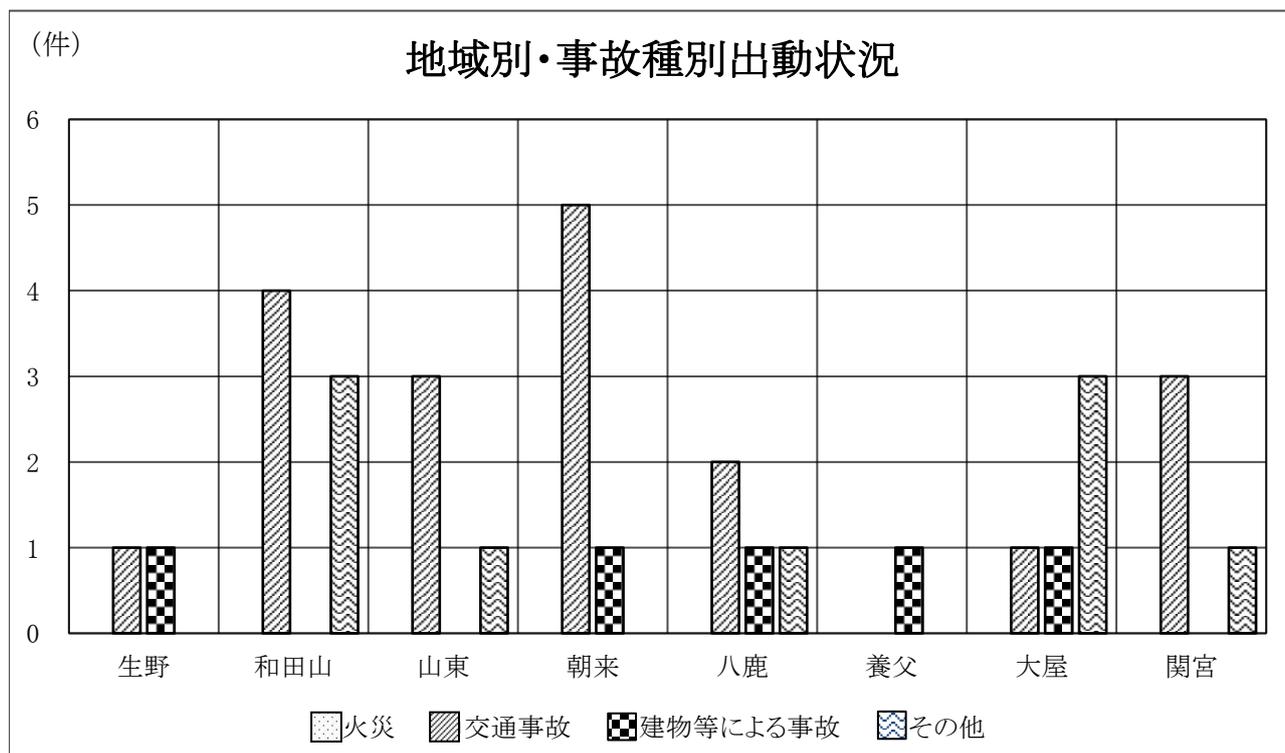
3-1 救助出動状況

区分	令和7年上半期		令和6年上半期		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	33	100.0%	28	100.0%	5
火災			1	3.6%	△1
交通事故	19	57.6%	14	50.0%	5
水難事故					
自然災害					
機械による事故	1	3.0%			1
建物等による事故	5	15.2%	6	21.4%	△1
ガス及び酸欠事故					
破裂事故					
その他の事故	8	24.2%	7	25.0%	1



3-2 地域別出動状況

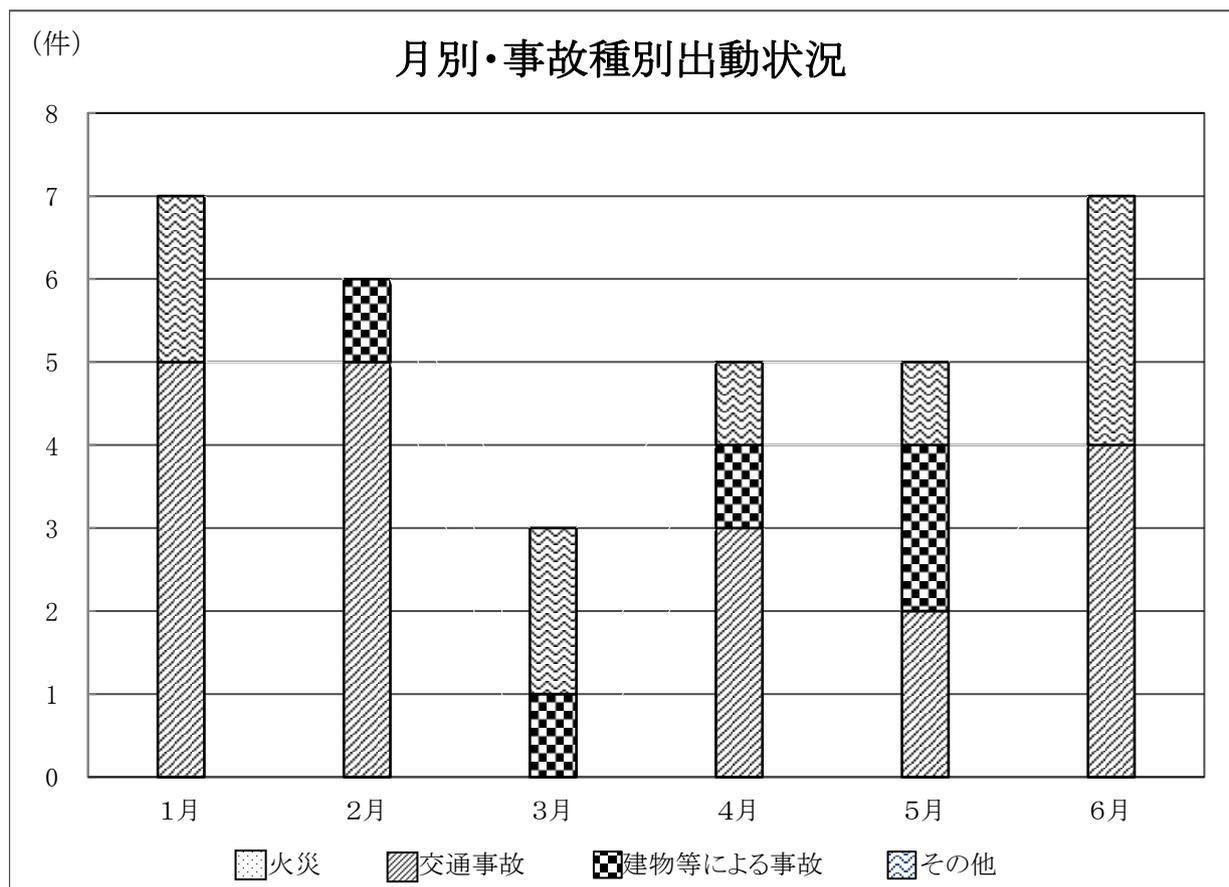
区分	総数	朝 来 市					養 父 市					管 外
		計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮	
総 数	33	19	2	7	4	6	14	4	1	5	4	
火 災												
交 通 事 故	19	13	1	4	3	5	6	2		1	3	
水 難 事 故												
自 然 災 害												
機械による事故	1						1	1				
建物等による事故	5	2	1			1	3	1	1	1		
ガス及び酸欠事故												
破 裂 事 故												
その他の事故	8	4		3	1		4			3	1	



※その他の事故とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-3 月別出動状況

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総 数	33	7	6	3	5	5	7
火 災							
交 通 事 故	19	5	5		3	2	4
水 難 事 故							
自 然 災 害							
機械による事故	1	1					
建物等による事故	5		1	1	1	2	
ガス及び酸欠事故							
破 裂 事 故							
その他の事故	8	1		2	1	1	3

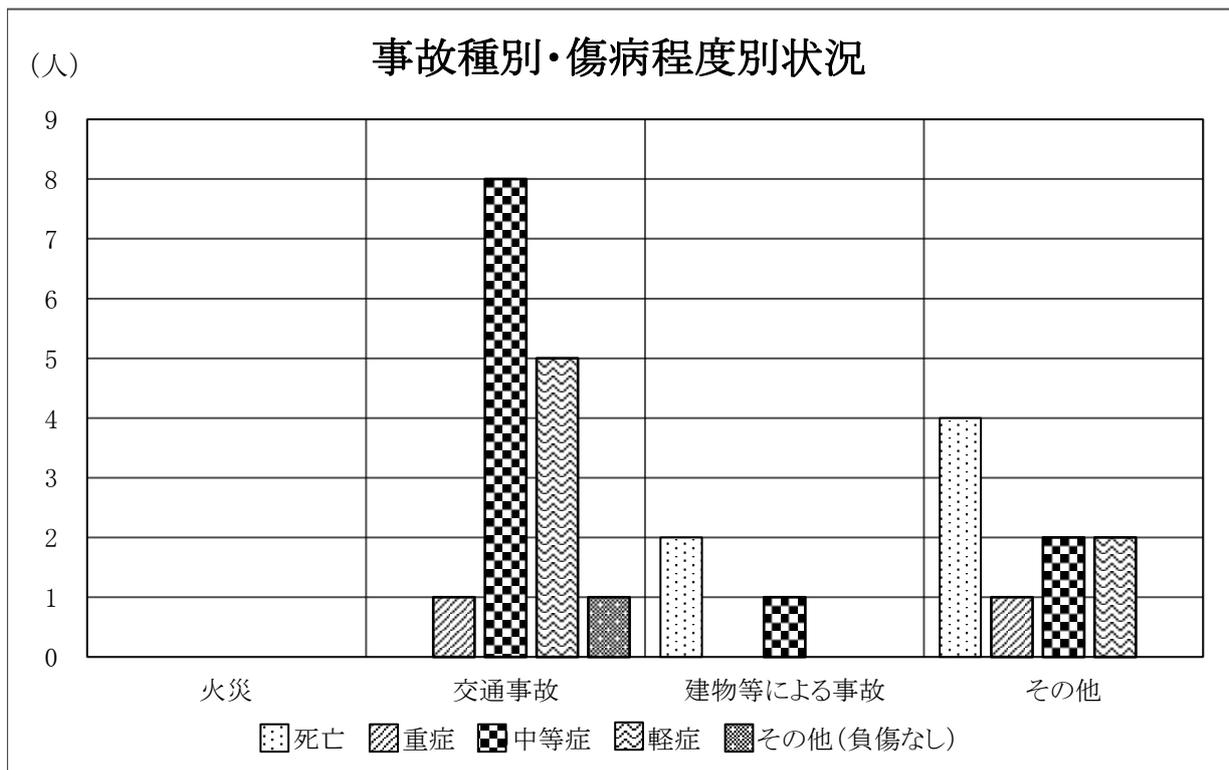


※その他の事故とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-4 救助活動件数及び救助人員状況

区分	出動件数	活動件数	救助人員					
			総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他
総数	33	24	27	6	2	11	7	1
火災								
交通事故	19	13	15		1	8	5	1
建物等による事故	5	3	3	2		1		
その他	9	8	9	4	1	2	2	
生野	2	1	1	1				
和田山	7	7	8			6	2	
山東	4	3	5	2		3		
朝来	6	3	3		1		2	
八鹿	4	3	3	1		1	1	
養父	1	1	1	1				
大屋	5	5	5	1	1	1	2	
関宮	4	1	1					1
管外								

※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。
 ※傷病程度その他とは、負傷なしを示す。



4 通信の概要

(1) 119番受信の状況

令和7年上半期の119番受信件数は1,767件で、その内訳は緊急通報が1,397件、緊急外通報が370件となっています。

また、携帯電話からの119番通報は862件で、119番通報全体の48.8%を占めています。

(2) ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況

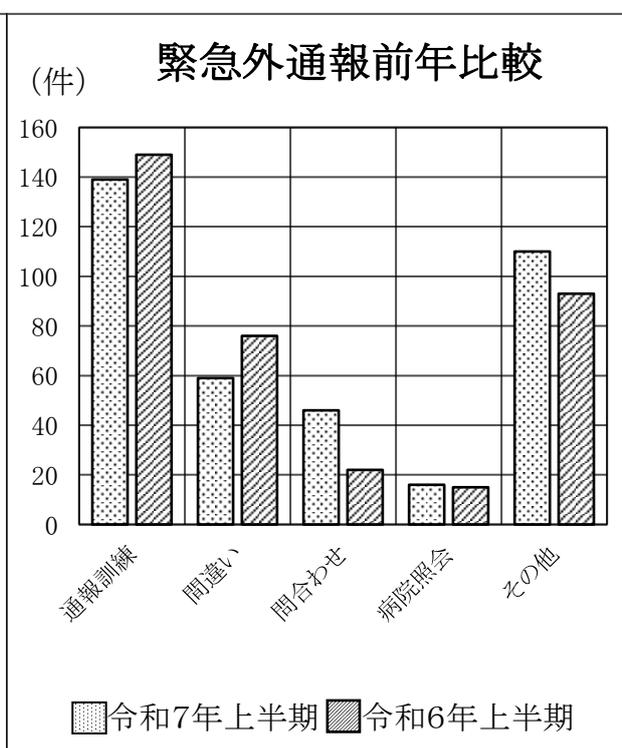
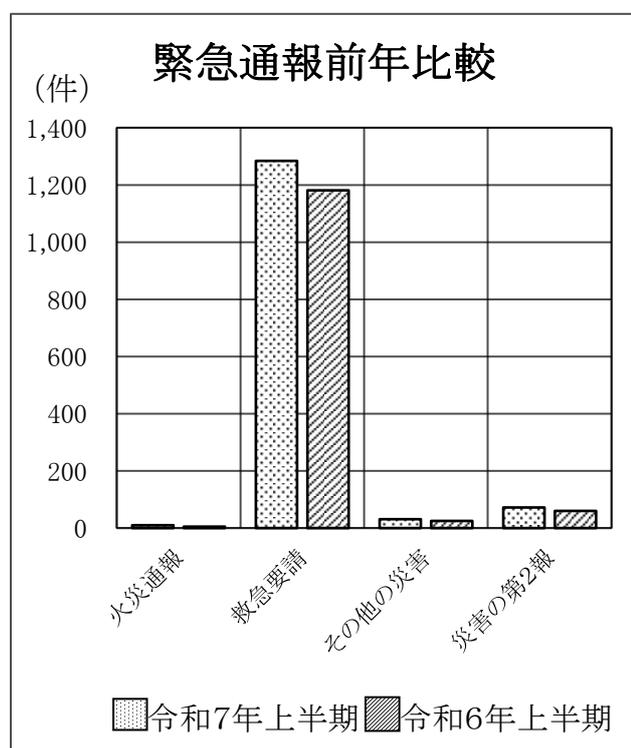
ドクターヘリ・ドクターカーの要請回数は772回となっています。

ドクターヘリ・ドクターカーの月別要請状況は、最も多い月が2月で157回、次いで1月が155回となっています。反対に最も少ない月は5月で102回となっています。

また、事故種別でみると、急病が655回と最も多く全体の84.8%を占めています。

4-1 119番受信の状況

区 分		令和7年上半期		令和6年上半期		比較増減
		件 数	内携帯電話	件 数	内携帯電話	
総 数		1,767	862	1,626	748	141
緊 急 通 報	計	1,397	701	1,271	611	126
	火災通報	10	10	5	4	5
	救急要請	1,284	629	1,181	542	103
	その他の災害	31	10	25	20	6
	災害の第2報	72	52	60	45	12
緊 急 外 通 報	計	370	161	355	137	15
	通報訓練	139	15	149	17	△ 10
	間違い	59	49	76	52	△ 17
	問合わせ	46	26	22	16	24
	病院照会	16	14	15	11	1
	そ の 他	110	57	93	41	17



4-2 ドクターヘリ・ドクターカー一月別要請状況

	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総数	772	155	157	126	126	102	106
交通事故	48	8	13	4	7	6	10
一般負傷	40	9	6	7	6	2	10
急病	655	135	133	107	103	92	85
転院搬送	16		4	4	7		1
その他	13	3	1	4	3	2	

※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。



令和7年度 全国統一防火標語

「急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし」

南 但 消 防 本 部

〒669-5261

兵庫県朝来市和田山町枚田 436-1

TEL 079-672-0119(代)

消防本部ホームページアドレス

<http://www.nantan.hyogo.jp/fire/>

○朝来消防署
消防本部に併設

○養父消防署
〒667-0043
兵庫県養父市八鹿町高柳 173
TEL 079-662-0119(代)